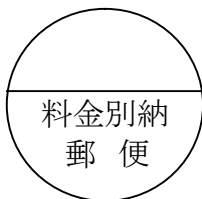


郵便はがき



OPEN

卒業生たちと、ともに 楽しく意義ある活動へ、GO!

初期の“教育里子”だった人たちは、30才を超えて、社会の中堅を担う人々に育ってきました。私たちが願ってきた『自発的に地域の貧困な子どもたちの力になろうとする人々』として活躍する年齢です。そこで、昨年8月「卒業生会」に120人が集り、C.P.I.が支援している79ヶ所の地域センターのうち50の地域で『スリランカ人の教育里親をつくらう』という活動が、始まりました。まずは「地域センター内でひとりの教育里親を」の目標を達成しました。また、この6月からは、「卒業生が教育里子を面接して里親さんに報告を」というきめ細かい試みも開始。ぜひ卒業生集会にご参加ください。

交流ツアー 企画の概要

- 日程： 2008年8月24日～31日
7泊8日（希望者は延長可）
- 開催地： スリランカ 首都コーッテ
- 内容： 1. 卒業生集会に参加
（卒業した教育里子の経験発表など）
3. SNECC 日本まつりに参加
4. 現在の教育里子との対面
- 費用： 約20万円（延泊分を除く）



乾いた状態で開いてください

スリランカー日本 教育里親交流会にご参加を。

参加ご希望の方は、E-Mail または FAX でご連絡ください。

連絡先；C.P.I.本部 宛

E-Mail ; cpimate@gmail.com

FAX : 0424-84-1132

締め切り
5月15日

会員番号 _____

ご氏名 _____

E-mail _____

FAX _____

電話 _____

参加希望人数 _____人

◎5月10日に、東京でガイダンスを行います。
ご参加戴けますでしょうか?

参加できる 結果だけ知らせてほしい

ご連絡の方には、追って詳細をお送りします。

延泊の場合：延泊希望の方は現地の旅行社にお世話いただく予定です。



C.P.I. Mates No. 73

発行日：2008年4月5日

発行者：国税庁認定 特定非営利活動法人

C.P.I.教育文化交流推進委員会

東京都三鷹市中原 2-16-9

Tel: 0422-49-3808

Web ページ : <http://www.cpi-mate.gr.jp>

E-Mail : cpimate@gmail.com



20周年を記念して感謝イベント 予告

本年の、教育里親制度の開始20周年を記念して、3つの行事を計画しています。

(1) 7月20日には10年以上の永年会員への顕彰式を東京・国立オリンピックセンターで行います。駐日スリランカ大使、インドネシア大使を来賓で迎え、皆さんの代表として永年会員と共に、教育里親制度20周年記念式典を開催します。

(2) 同日7月20日に東京・代々木公園でイベントを計画。多くのプレゼントが用意されます。

テリマカシ日本、ありがとうインドネシア

7月19開会 - 7月20日にメイン催事



15年ぶりのインドネシア催事です。インドネシア政府と日本側実行委員会が主催。当会は世話役として事務局を担当します。C.P.I.にとりましては、教育里親制度によって支援できる子どもたちを増やすためのイベントです。



(3) 8月にはスリランカで教育里親交流会を共催します。申込み要領は裏面に。



スリランカでの交流会のお知らせ

教育里親制度を活かして子ども支援を増やしましょう

1988年、インドネシアの貧困家庭にとって、子どもが優秀でも、中学3年生以降の学業を続けるのは難しい状況でした。C.P.I.は、PPI(在日インドネシア留学生協会)の初代会長・スダルソノ氏とその仲間たちと話し、C.P.I.の現地活動体 PPKIJ (インドネシアー日本 教育文化センター)を組織して、教育里親制度による支援を開始しました。最初の教育里子は、7名で始まりました。それから20年、私たちは4500名に及ぶ奨学生を、中学生から高校卒業または大学まで支援してきました。地域も、ジャワ島の全域に広がっています。C.P.I.の教育里親制度の成果は、評価を得ています。国内では認定NPO法人の資格をいただきました。現地でも、数少ない政府登録NGOのひとつです。

主催 インドネシア共和国 内務省
日本側実行委員会 (当会は主幹事務局)
共催 在日インドネシア大使館、
在日インドネシア学生協会、
協力 インドネシア“女性の自立支援組合”連合
日本の福祉関係・女性団体
日本折り紙協会
東京都内インドネシアレストラン
ステージ参加の舞踊・音楽グループ
スタッフとして参加する日本の学生たち
ご協力くださるメディア関係者の皆さん
協賛 有力新聞社に交渉中
後援 外務省 (予定) 東京都 (予定)



卒業生は次の世代を育てています

支援する教育里子を増やしましょう

そこで今回の催事です。支援する教育里子を増やす協力者を広げる新たな出発点となります。既にインドネシア内で“女性の自立を応援する団体連合(KOWANI)”から協力の申し出を受けています。KOWANIは、今回の催事にも、募金協力の方々への6000個のプレゼントを用意して下さいます。C.P.I.にとりましては、教育里親制度によって支援できる子どもたちを増やすためのイベントです。応援をよろしくお願ひします。

乾いた状態で開いてください